

平成31年度 穎娃小学校グランドデザイン

南九州市立穎娃小学校

教育の基底

- ・ 公教育の理念
- ・ 県・地区・市の重点
- ・ 地域・学校・児童の実態
- ・ 保護者、校区民の要請

《本校の教育目標と方針》

故郷を思い、気づき・考え・行動し、
世界に羽ばたく穎娃の子供を育てる
公教育の定めにも則り、創立150年目の歴史と伝統に
立ち、21世紀をたくましく生きる心身ともに健康で
調和のとれた人間性豊かな子供の育成に努め、家庭
や地域の信頼と負託に応える。★**基調は「和と協働」**

家庭・地域・関係機関との連携

- 家庭教育
- ・ 家庭教育学級の充実
- 社会教育
- ・ PTA活動
- ・ 子供会活動

□めざす子どもの姿・・・ ■かしこい子(学ぶ力) ■心ゆたかな子(礼節) ■たくましい子(鍛錬)

え：笑顔であいさつ明るい子 い：生き生き学習輝く子 の：望み大きく努力の子 子：根性で体鍛える元気な子

めざす教師の姿

- 誰からも信頼される実践的指導力のある教師
- 1 専門職として絶えず研鑽に努め、授業を大切にす教職員 (使命感)
- 2 学校づくりに意欲とやりがいをもって参画し、協働して課題解決に努力する教職員 (指導力)
- 3 師弟一体となって3共(共汗・共感・共歓)する教職員 (教育愛)

めざす学校の姿

- 1 進取、創造性に富み、生き生きと活力にあふれる学校 (自主・活力・明朗・協力・郷土愛)
- 2 環境が整美され、花いっぱい居心地のよい学校 (勤労・整理整頓・動植物愛)
- 3 地域に開かれ、機運・人材・信頼で結ばれている学校 (愛情・信頼・相互理解、思いやり)

めざす家庭の姿

- 1 優しさと厳しさを使い分け、子どもの伸びに目を向け、よさを認める保護者 (慈愛と寛容)
- 2 学校と連携し、基本的な生活習慣・学習習慣を身に付けさせる保護者 (学校への理解・協力)
- 3 様々な体験活動や行事に参加し子どもの成長を促す保護者 (体験活動を通じた子育て)

重点課題

・・・①活用力を育てる学ぶ力の育成 ②汎用的活用力を育むキャリア教育 ③小中・幼小連携の研究

取組1 豊かな学力の育成

- ・ 共通実践事項の徹底 (穎娃小職員のキラリ9の継続) ⇒前年度比+3ポイント
- ・ 「学びのしつけ」(学業訓練)の徹底
- ※「穎娃っ子キラリ7」の継続
- ・ 活用問題の確実な取組定着
- ① 単元末テスト85%以上達成
- ② 漢字・計算力テスト90%以上達成
- ③ 家庭学習時間の確保と見届け
- ※下半年45分, 中学年60分, 上半年90分以上の確保と家庭学習・習慣チェック確認
- ・ 成果にこだわる指導法改善の推進
- ① 習熟指導・月6タイム(活用力)
- ② 校内研修の充実(キャリア教育・言語活動)
- ③ テーマ研究による全員研究授業

- ・ 定着度調査・平均正答率70%以上
- ・ NRT全学年全教科SS55point以上
- ・ 全国学力テスト県平均点以上

取組2 豊かな心の育成

- ・ いじめ・不登校の未然防止
- ・ ボランティア活動、縦割班活動、緑化活動・栽培等の充実
- ・ 体験活動による思いやりの心の育成
- ・ 地域ぐるみ「あいさつ運動」の推進
- ・ 道徳の時間の充実と具体的実践 (「特別な教科」道徳の授業実践から)

- ・ 「教育相談週間」の設定・夏季休業
- ・ 縦割班・掃除、児童集会活動
- ・ 実態調査(いじめ・交友)の計画実施

取組3 たくましい心と体の育成

- ・ 安全指導の徹底と校外外での事故防止
- ・ う歯治療(個別指導の徹底)、健康に関する自己管理意識の醸成(給、上幹)
- ・ 教科体育工夫改善、効果的体力づくり(「鍛える場」の設定、自己評価の活用)
- ・ 「チャレンジかごしま」の啓発と推進
- ※「一校一運動」の継続実践(なわとび)

- ・ 体力テスト：県平均以上

学校・教科部の運営・経営

- 各学校運営目標
- 努力点
- 具体的な取組と継続 (PDCAサイクル)
- 教科運営上の課題把握と重点指導事項の設定

学力向上ActionPlanの意識化

学級経営

- 学級目標
- 学級訓、努力点
- 児童の姿、行動での変容

自己申告の活用

【評価・見届け】

- ☆自己評価 (学校評価、授業評価等)
- ☆外部評価 (関係者評価)

ManagementCycleの活用

【協議・改善】

- ◇外部評価委員会
- ◇信頼される学校づくりのための委員会

特色ある教育活動

取組4 元気なあいさつ、読書好きなあいさつ「えいの子」

- ・ 縦割班によるあいさつ運動
- ・ 朝のあいさつ運動の実践(登校指導時)
- ・ 家庭、地域ぐるみによるあいさつ運動
- ・ PTA、スクールガードとの連携
- ・ 読書指導の充実(読書ファイル)
- ・ 穎娃っ子読書の日(毎月23日)
- ・ 読み聞かせ活動の取組
- 朝の読書タイム・PTA読み聞かせ活動

・ 読破運動・下120, 中100, 上80冊 (学年部ごとの必読書の設定・完読)

取組5 OOの学校(特色)づくり

- ・ ふれあい活動、体力づくりでの活用(運動場、固定施設を生かして)
- ・ 縦割班の清掃活動、ボランティア活動、緑化・栽培活動(豊かな感性の醸成と夢や希望を育てる活動の充実)
- ・ 収穫活動(サツマイモ、夏野菜など)
- ・ 観察・観望活動(星がきれいな学校)
- ・ 環境の見直しと整備(安全マップの計画的調査・作成)
- ・ 学校、家庭、地域、事業所との協働による連携(「学校応援団」リストの活用)

・ 教育活動等で、各学年2回以上の学校応援団の協力要請

取組6 子ども会(子連)の充実

- ・ これまでの取組を生かした社会教育型地域活動の推進
- ・ 「組織、資金、活動内容」等の見直しや改善(健全育成と助成金の有効活用)

《合い言葉》 □ 「ふるさとと共に歩む 穎娃の子」

- 今年度の重点 Point ▼ 学ぶ力を付けること・・・活用力の育成
- 今年度の Keyword ▼ 創立記念事業の開催・・・学校・地域協働事業
- 今年度の Keyword ▼ 重点、徹底、継続、練り上げ、確認 = Teamで